令和5年度(2023年度)の基金活用事業の概要と成果

くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業 (担当課:文化企画・世界遺産推進課)

芸術家を目指す学生や若手芸術家5名に対し、海外での研修やコンクールなどに挑戦するための海外渡航費及び講習費を助成しました。5名は、令和5年7月から順次それぞれの研修先に渡航し、専門研修の受講等を通してスキルアップを図りました。これまでの挑戦により、新たなチャンスをつかみ、次のステップに踏み出す若者も出ています。

助成対象者の一覧

氏名		所属	分野	研修先	研修期間
楠元	花実さん	大学生	ピアノ	イタリア	R5. 8. 12~R5. 8. 20
吉永	遥香さん	社会人	演劇	イギリス	R5. 10. 27~R5. 12. 15
古閑	美音さん	高校生	クラシックバレエ コンテンポラリーダンス	カナダ	R5. 8. 25~R5. 9. 2
南部	真歩さん	大学生	サクソフォン	フランス	R5. 7. 14~R5. 8. 26
吉野	有花さん	大学生	ヴァイオリン	オーストリア	R5. 12. 28~R6. 1. 7

助成対象者の声

- 世界トップレベルの音楽院に通う学生達の演奏を聴いたことで、 表現力や完成度、音楽に取り組む姿勢に感銘を受け、私も他の 人を魅了し圧倒するような演奏ができるようになりたいと強く 思いました。ゆくゆくは生まれ育った熊本で若手の音楽家育成 に携わりたいです。
- レッスンで学んだことを意識して役と向き合うと、今までより深く明確に役について理解することができました。また、360度体を使って表現できるようになり、感情表現の幅が広がりました。
- コンテンポラリーダンスのクラスでは、日本で触れることのできないようなレベルの高いレッスンを受けることができました。今まで使ったことがない筋肉を働かせたり、初めてみる動きをみるがままにチャレンジしたり、毎時間新しいことを学ぶことができ、後悔のない貴重な日々を過ごせました。
- 世界の第一線で活躍している先生方のレッスンを受けることができ、とてもいい刺激になりました。また、今回の経験で教育の分野に興味を持つことができました。さらに海外の教育を勉強して日本の教育、特に音楽教育に貢献できればと思います。
- レッスンを通じて、自分自身が目の前の音楽を楽しんでこそ、 相手に伝わるものだと改めて気づかされました。音楽の都 ウィーンで演奏活動をされてきた先生からご指導を受けて得た 学びは、いずれも今後の演奏に活かしていきたいです。





